

ワークショップ開催の経緯と目的（案）



1

ワークショップ開催の経緯

【 情報共有 】 2012年～現在：懇話会、説明会、地区連絡会

- 施設の整備計画について皆さまにお知らせするため、懇話会や説明会、地区連絡会を通じ、市から計画の検討状況の報告を行っています。
- 各会場での質疑応答を通じ皆さまからご意見・ご要望を頂きました。

【 施設整備に関する課題の把握 】 2014年4月実施済み：アンケート

- 建設予定周辺の地域の皆さまが、どのような機能・施設が重要だと考え、整備すべきだと考えているか把握するために、地区連絡会においてアンケート調査を実施し、皆さまからのご意見・ご要望を収集しております。

【 皆さまからのご意見・ご要望の具現化 】 2014年10月ワークショップ開催予定

- 2014年4月に実施したアンケート結果に基づき、皆さまのご意見・ご要望をより具体化するため、建設予定地周辺の地域の皆さまと協議・検討する場として、ワークショップを開催するものとします。

2

ワークショップの目的（案）

<目的>

現在検討中の施設整備計画に、近隣住民の方々のご意見・ご要望を反映し、地域の魅力や価値をより一層高めるため『ごみ処理以外に施設に対して求める機能の整備』について協議します。

<テーマ（案）>

- ・ **相原地区資源ごみ処理施設の整備において、ごみ処理以外に施設に対して求める機能を検討・整理します。**
- ・ **資源ごみ処理施設周辺の整備方針を検討します。**

3

ワークショップ参加者の構成（案）

ワークショップでは、幅広い世代・様々な役割の方々が、知識や経験を活かして意見を出し合うことで、地域にとってより良い計画となるよう協議・検討します。

【ワークショップの開催人数】：20名（地区連絡会委員含む）

※ チーム（6～7人）に分かれて作業します。

※ 会場面積の都合により、上記人数を予定します。

【参加者のイメージ】：（なるべく年齢や役割が偏らないことが望ましいです）

商工会等会員・役員

地域で働く人



町会・自治会、
婦人会等会員・役員

地域で暮らす人



学校PTA（保護者・教職員）
大学生・生徒・児童

地域で学ぶ人



4